

まちのエンガワ 通信 No.69

中野まちのエンガワプロジェクト、なかの育フェスへのお問合せ ●Eメール/nakanoikufes@gmail.com ●Tel090-4712-9319(中村)

第8回

なかの育フェス

2020年6月27日(土)~28日(日)

場所/なかのZERO西館

1F 美術ギャラリー1・学習室AB

2F 美術ギャラリー2・学習室1・和室

主催/中野まちのエンガワ・プロジェクト

なかのZERO 指定管理者

内容/ 子育て支援コーナー

アートワークショップ

まちづくり・中野の歴史

乳幼児親子のひろば

あそび場



会場毎に
テーマがあるよ

なかの育フェスとは?

●毎年6月に子ども・子育ての楽しい街をめざしているイベント。まずは6年間続けることで発足し、6年間無事終了。新規で運営委員が加わって再出発。新生なかの育フェスとして、第二期となる。●なかのZERO西館を会場に、子育て支援、アート、パフォーマンス、遊び等の内容で様々なコーナー、ワークショップ、講座が並ぶ複合的なイベント。●関わるメンバーや参加団体はおよそ40。子育て当事者のみならず、様々な年代で、立場の違うメンバーが支えるイベントとなっている。

なかの育フェス参加をより効果的にするために

●12月11日夜、エカイエにて、「第八回なかの育フェス」の運営委員会 VOL.1 が開かれました。●新企画として、幾つかの案が出されました。①「子育て応援企画の公募」…子育てを応援できる新しい企画やアイ



アを出した人に賞品を！(中野区商店街連合会からの協賛の商品券を使用)②お楽しみ抽選…各出展団体が各団体の特徴の合わせたプレゼントを用意して、来場のお客様をむかえる。いわゆる品物の景品ではなく、オリジナルなアイ

エカイエ

エカイエは複数の人達が一緒に支えて創る「カフェ」。育フェスやエンガワ等のコミュニティの活動の拠点にもなっています。

●中野区上高田1-34-1
電話03-3360-3330

第八回なかの育フェス

運営委員会
VOL.2

●議題
全体企画(続き)



1月14日(水)

午後7時半~エカイエ

「運営委員」は個人単位。全体に関する企画と運営をプロデューサーと共に決定していきます。フェスによくある、参加団体による実行委員会形式ではありません。

開催版

開催までの日程はこれ!!

日時と場所をチェック!!

1月

運営委員会[全体企画・募集要項まとめ]

2月~3月

参加団体募集・説明会(初参加団体向け)

4月

●参加団体連絡会(初顔合わせ)
4月8日(水)午前・夜間/学習室2

5月

●参加団体連絡会(最終顔合わせ)
5月27日(水)夜間のみ/学習室2

6月

★準備WS
6月21日(日)午前~夜間/美術ギャラリー1

●事前準備
6月26日(金)午前~夜間
/美術ギャラリー1、2
/学習室1
/学習室A、B

※参加団体は「●」には必ず出席が参加条件になりますので、ご注意ください。

アを盛りこんだ形で提供、その後のつながりやきっかけづくりが可能になる。③「(仮)旅するパペット劇場」育フェスの会場内を移動し

ながら即興で人形劇を上演、参加団体や来場者と巻き込む形、事前にパペット製作の講習会も企画し、みんなで楽しんで取り組む。

2020年あそび村 いよいよ始まる!

●2019年12月28日、あそび村のメンバーを中心にパペットを持ち寄り1年の振り返りを行いました。次年度のあそび村の方向を確認しました。①こども達に聞いて、お金(専用通貨)を稼ぎ、使ってもらう。②お金



を使い道は買い物、工作、ゲームなどのあそびを基本。●「お仕事」と「お金の使い道」等内容を充実させるため、研究、工夫をしていく。次回1月22日は実験を予定。



一徳総パペット活躍時代にささく、知っても得にならない連載

人形劇はヤバイ!?

記/中村悠子
どんさい劇場パペットワークショップ

自分が見聞きした「人形劇」の事を、なんとなく書き綴っています。諸説あるのでご容赦のほどを。

関東大震災が起きた時、糸操り人形が、 ガチャンガチャンと揺れた!



1923年大正12年9月震災が起きた時、伊藤青年(当時19歳)は、人形劇の準備をしていた。この劇は2カ月後に上演され、これが、「現代人形劇」の始まりと言われるようになる。後日談で有名なのは、直後に千駄ヶ谷附近を歩いていると、「朝鮮人」と間違われ、自警団に捕まり危うく殺されそうになった。一步間違えれば自分もいつ「加害者」になるかもしれないと、自戒を込めて「千田是也(センダコレヤ/千駄ヶ谷のkorean)」という芸名にしたそう。その1年後兄といっしょに「築地小劇場」をつくる。

1990年の10月東京芸術劇場の間館記念公演「東京行進曲」の時、浜山の千田氏にこの話を伺いました。劇中、私達も震災後こども達を励ます人形劇人として出演させてもらいました。晩年まで人形劇がお好きでした。

